

Dr.2000 酵素洗剤 (NT-1)

安全データシート JIS Z 7253:2012 に基づき作成

1. 化学品及び会社情報

製品識別情報

製品名 : Dr.2000 酵素洗剤 (NT-1)

製品コード : NT-1

化学製品の推奨用途および使用上の制限事項

推奨用途 : 洗剤

会社情報

供給者 : キヤノンメドテックサプライ株式会社

住所 : 神奈川県川崎市中原区今井上町9番1号

電話番号 : 044-739-6786

製造元 : 米国 マイクロサイエンティフィック社

755 Tri-State Parkway Gurnee, IL 60031 1-800-837-8140

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性 生殖毒性 区分2
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分2
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2
環境有害性 水生環境有害性 - 急性有害性 区分2

GHS ラベル分類

絵表示



GHS08

注意喚起語 : 警告

成分 : ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニル = エーテル
四ほう酸ナトリウム十水和物

危険有害性情報 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い (H361)
臓器(腎臓、神経系、呼吸器系)の障害のおそれ (H371)

長期にわたる、または反復ばく露により臓器(腎臓、神経系、呼吸器系)の障害のおそれ (H373)
水性生物に毒性 (H401)

注意書き：

- 安全対策** 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)
取扱い後はよく手と顔を洗うこと。(P264)
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。(P270)
環境への放出を避けること。(P273)
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)
- 応急措置** ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。(P308+P311)
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。(P314)
- 保管** 施錠して保管すること。(P405)
- 廃棄** 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

成分	濃度 (質量%)	分子式	官報公示整理番号		CAS-No.
			化審法	安衛法	
ポリ(オキシエチレン) = ノニ ルフエニル = エーテル	3.50 %	(C ₂ H ₄ O) _{NC} 15H ₂₄ O	(7)-172	(7)-172	9016-45-9
四ほう酸ナトリウム十水和物	3 - 7 %	B ₄ Na ₂ O ₇ ·10H ₂ O	(1)-69	(1)-69	1303-96-4
サチライシン	0.1 - 1 %	Unspecified		11-(2)-226; 11- (2)-227	9014-01-1
ジエタノールアミン	0.1 - 1 %	C ₄ H ₁₁ N ₂ O	(2)-354; (2)-302	(2)-354; (2)-302	111-42-2

4. 応急措置

応急措置

- 一般的な応急処置 : ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。(ラベルを見せること)
- 吸入した場合 : すぐに空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : すぐに多量の水で洗うこと。
- 眼に入った場合 : すぐに水で注意深く洗うこと。

飲み込んだ場合：気分が悪い場合、医師の手当てを受けること。

最も重要な症状および影響

吸入：気道を刺激する可能性がある。

皮膚：皮膚への炎症のおそれ
症状には、発赤、乾燥、脱脂、ひび割れなどがある。

眼：眼への刺激のおそれ
症状には、不快感や痛み、過度のまばたきや涙の発生、著しい発赤や結膜の腫れなどがある。

経口：飲み込むと有害のおそれ。
消化器系の刺激、吐き気、嘔吐、下痢を引き起こす可能性がある。

その他の医学的助言または治療

その他の医学的助言または治療：症状の発生が遅れることがある。
事故の場合や気分が悪いときは、直ちに医師の診断を受ける。
(可能であればラベルまたは SDS を見せる)

5. 火災時の措置

適切な消火剤：水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

不適切な消火剤：知られていない。

化学製品に起因する特定の危険有害性：燃焼生成物には以下が含まれるが、これに限定されない。-炭素酸化物

火災時に発生する有害分解物：有毒な煙が放出されることがある。

消防活動中の保護：適切な保護具なしで消火活動を行わない。

自給式呼吸器を装着する。

防護服を適切に装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

一般対策：人体に対する注意事項：第8章で推奨する個人用保護具を使用する。危険区域を分離し、保護の措置を取っていない不必要な人員の立ち入りを禁止する。

非緊急要員向け

緊急時の対応：漏出区域を換気する。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないようにする。

緊急対応者向け

保護用具：適切な保護具なしで漏出時の措置を行わない。

環境に関する注意事項

環境に関する注意事項：環境への放出を避ける。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込めのため：こぼれた物質を不活性物質（砂、パーミキュライトなど）で封じ込めおよび吸収させた後、適切な容器に入れる。下水道に流したり、水路に流入させたりしない。また適切な個人

- 用保護用具 (PPE) を使用する。
- 洗浄の方法 : 材料をすくい上げて処分容器に入れる。
換気をする。
製品が下水道または公共用水域に流入した場合は当局に通知する。
- その他の情報 : 認可された場所で材料または固形残留物を処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全な取扱いのための注意事項 : 作業場の換気を良好にすること。
皮膚/眼/衣類への接触を避けること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
飲み込まないこと。
開封時、取扱い時に注意すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
個人用保護具を装着すること。

- 衛生対策 : 使用時に飲食、喫煙を行わないこと。
製品の使用後は常に手を洗うこと。

保管上の注意事項

- 保管条件 : 子供の手の届かないところに保管する。
容器を密閉し、換気の良い涼しい場所で施錠して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

成分	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度	ACGIH TLV (米国産業衛生専門家会議 許容濃度値)
四ほう酸ナトリウム十水和物 (1303-96-4)	設定なし	設定なし	TWA 2 mg/m ³ (inhalable particulate matter) STEL 6 mg/m ³ (inhalable particulate matter) Not Classifiable as a Human Carcinogen
サチライシン (9014-01-1)	設定なし	設定なし	Ceiling 0.00006mg/m ³ (crystalline active enzyme として)
ジエタノールアミン (111-42-2)	設定なし		TWA 1 mg/m ³ (inhalable fraction and vapor)

- 設備対策 : 作業場の換気を良好にすること。
手の防護具 : 保護手袋を装着すること。

眼の防護具 : 保護眼鏡を装着すること。
 皮膚と身体の防護具 : 適切な防護衣を装着すること。

呼吸器保護具 : 換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用する。呼吸用保護具の選択は既知のまたは予想される暴露レベル、製品の危険性、および選択した呼吸保護具の安全な作業限界に基づいている必要がある。

環境ばく露管理 : 環境への放出を避ける。

その他の情報 : 製品の取り扱い、加工、保管を行う場所で、飲食や喫煙をしない。
 適切な労働安全衛生および安全手順に従って取り扱う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 : 液体
 外観 : 液体
 色 : 緑色
 臭気 : 洗剤
 pH : 8.5
 相対蒸発速度 : データなし
 (ブチルアセテート= 1)
 融点 : データなし
 凝固点 : データなし
 沸点 : データなし
 引火点 : データなし
 自然発火温度 : データなし
 分解温度 : データなし
 燃焼性(固体、気体) : 燃焼性なし
 爆発範囲 : データなし
 蒸気圧 : データなし
 相対蒸気密度(20°C) : データなし
 相対密度 : 1.04
 溶解度 : データなし
 n-オクタノール/水分配係数 : データなし
 粘性 動粘度 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では反応しない。

- 化学的安定性 : 通常の条件下で安定。
- 危険有害反応可能性 : 通常の条件下で使用する場合危険な反応はない。
- 避けるべき条件 : 知見なし
- 反応させてはいけない物質 : 知見なし
- 危険有害な分解生成物 : この製品は、炭素酸化物を含むが、危険有害性を持つ分解生成物を発生しない。

1.1. 有害性情報

- 急性毒性（経口） : 分類されない。
- 急性毒性（経皮） : 分類されない。
- 急性毒性（吸入） : 分類されない。

未知の急性毒性（GHS-JP）	混合物の22.7%は未知の急性毒性の成分からなる(吸入（粉塵／ミスト）)
-----------------	--------------------------------------

ポリ（オキシエチレン）＝ノニルフェニル＝エーテル(9016-45-9)	
LD50 oral rat	2590 mg/kg
LD50 dermal rabbit	1780 µL/kg

四ほう酸ナトリウム十水和物(1303-96-4)	
LD50 oral rat	4450 mg/kg
LD50 dermal rabbit	> 10000 mg/kg

サチライシン(9014-01-1)	
LD50 oral rat	370 mg/kg
LC50 inhalation rat (Dust/Mist-mg/l/4h)	0.0177 mg/l/4h

ジエタノールアミン(111-42-2)	
LD50 oral rat	2300 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性 : 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)

pH : 8.5

眼に対する重篤な損傷/刺激性 : 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)

pH : 8.5

呼吸器感作性または皮膚感作性 : 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)

生殖細胞変異原性 : 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)

発がん性 : 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)

生殖毒性 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 臓器に損傷を与えるおそれがある。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、または反復ばく露により臓器に損傷を与えるおそれがある。

吸引性呼吸器有害性 : 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)

1 2. 環境影響情報

環境一般 : 水生環境に長期の悪影響を及ぼすことがある。

水生環境に対する未知の危険有害性 : 水生環境に対する未知の危険有害性成分は 7.85%含まれている。

(GHS-JP)

急性水生毒性 : 水生生物に有毒。

慢性水生毒性 : 分類されない。

四ほう酸ナトリウム十水和物 (1303-96-4)	
LC50 fish 1	501 mg/l

サチライシン (9014-01-1)	
LC50 fish 1	200 mg/l

ジエタノールアミン (111-42-2)	
LC50 fish 1	4460 - 4980 mg/l (暴露時間：96 時間 - 種：ファットヘッドミノー [flow-through])
LC50 fish 2	1200 - 1580 mg/l (暴露時間：96 時間 - 種：ファットヘッドミノー [static])
EC50 Daphnia 1	2.15 mg/l
EC50 other aquatic organisms 2	2.1 mg/l (暴露時間：96時間 - 種:ムレミカズキモ)
EC50 72h algae [mg/l] 1	7.8 mg/l (種: デスマデスマス属 (緑藻類))
ErC50 (algae)	2.1 mg/l
NOEC chronic crustacea	0.78 mg/l
BCF fish 1	(no significant bioconcentration) (著しい生物濃縮はない)
Partition coefficient n-octanol/water 分配係数n-オクタノール/水	-2.18 (at 25 °C)

DR. 2000 Enzyme Detergent	
Persistence and degradability(残留性及び分解性)	Not established (データなし)

DR. 2000 Lubricating Detergent	
Bioaccumulative potential (生体蓄積性)	Not established (データなし)

DR. 2000 Lubricating Detergent	
Mobility in soil (土壌中の移動性)	No additional information available (追加情報なし)

オゾン層への有害性 : 分類されない。

その他の影響 : 追加情報なし。

1 3. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法 : 分類指示に従い、許可を受けた廃棄物処理業者で内容物/容器の処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制 (UN RTDG)

国連番号 : 該当しない

品名(国連輸送名) : 該当しない

容器等級 : 該当しない

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 該当しない

海上輸送 (IMDG)

国連番号 : 該当しない

品名(国連輸送名) : 該当しない

容器等級 : 該当しない

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 該当しない

航空輸送 (IATA)

国連番号 : 該当しない

品名(国連輸送名) : 該当しない

容器等級 : 該当しない

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 該当しない

海洋汚染物質 : 該当しない

MARPOL : 該当しない

日本の輸送上の規制

海上での規制情報 : 舶安全法の規定に準拠すること。

航空上での規制情報 : 航空法の規定に準拠すること。

その他の情報 : 補足情報なし。

15. 適用法令

化学物質管理法 : 優先評価化学物質 (法第2条第5項)

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物

サチライシン (政令番号：186)

ほう酸ナトリウム (政令番号：544)

名称等を表示すべき危険物及び有害物

サチライシン (政令番号：186)

ほう酸ナトリウム (政令番号：544)

化学物質把握管理促進法 : 第一種指定化学物質

ほう酸化合物 (法番号：405)

水質汚濁防止法	: Harmful Substances(有害物質)
大気汚染防止法	: Hazardous Air Pollutants(有害大気汚染物質)
海洋汚染及び海上災害に関する法律	: Non-hazardous Substances Noxious Liquid Substances - Category Z
外国為替及び外国貿易法	: Export Trade Control Order (輸出貿易管理令)
水道法	: Hazardous Substances(有害物質)
下水道法	: Substances for Water Quality Standard(水質基準に係る物質)
土壌汚染対策法	: Designated Hazardous Substances(特定有害物質)

16. その他の情報

その他の情報 : なし

本 SDS は、作成時における最新の資料、情報、データに基づき作成したものであり、今後、新しい知見に基づき改訂する場合があります。

尚、SDS 中の注意事項は、通常の使用条件において適用されるものです。特殊な取扱いをされる場合は、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。本 SDS は、その記載内容を保証するものではありません。